平成25年２月期　第２四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年10月15日

上 場 会 社 名　　株式会社サマンサタバサジャパンリミテッド　　上場取引所　東
コ ー ド 番 号　　7829　　URL　http://www.samantha.co.jp
代　　表　　者　(役職名)代表取締役社長　　(氏名)寺田　和正
問合せ先責任者　(役職名)常務取締役　　(氏名)菅原　隆司　　(TEL)03(5412)8193

四半期報告書提出予定日　　平成24年10月15日　　配当支払開始予定日　　平成24年11月９日
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　　：　有（アナリスト、機関投資家向け）

(百万円未満切捨て)

１．平成25年２月期第２四半期の連結業績（平成24年３月１日～平成24年８月31日）

（１）連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年２月期第２四半期	13,497	△9.0	307	△33.8	253	△43.4	8	△97.3
24年２月期第２四半期	14,837	3.5	465	△20.8	447	△17.5	330	12.8

（注）　包括利益　　25年２月期第２四半期△120百万円(　―　%)　　24年２月期第２四半期　　265百万円(　―　%)

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円　銭	円　銭
25年２月期第２四半期	50　95	―
24年２月期第２四半期	1,875　15	1,874　47

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年２月期第２四半期	16,420	8,648	51.9
24年２月期	19,723	9,640	44.1

（参考）　自己資本　　25年２月期第２四半期　8,519百万円　　24年２月期　8,688百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円　銭	円　銭	円　銭	円　銭	円　銭
24年２月期	―	800　00	―	800　00	1,600　00
25年２月期	―	800　00			
25年２月期(予想)			―	800　00	1,600　00

（注）　直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

３．平成25年２月期の連結業績予想（平成24年３月１日～平成25年２月28日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円　銭
通期	28,700	△9.9	1,550	8.8	1,470	6.8	600	△8.0	3,399　82

（注）　直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動　　：　有

（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

新規　―　社（社名）　　、除外　１社（社名）スタイライフ株式会社

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用　　：　無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　　：　無

②　①以外の会計方針の変更　　：　無

③　会計上の見積りの変更　　：　無

④　修正再表示　　：　無

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年２月期２Ｑ	176,480株	24年２月期	176,480株
②　期末自己株式数	25年２月期２Ｑ	― 株	24年２月期	― 株
③　期中平均株式数（四半期累計）	25年２月期２Ｑ	176,480株	24年２月期２Ｑ	176,480株

※　四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しておりません。

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料３ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

当社は、平成24年10月15日に機関投資家及びアナリスト向けの四半期決算説明会を開催いたします。また、説明会において使用する資料については、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 3
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 3
２．サマリー情報(注記事項)に関する事項 …… 4
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 4
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 4
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 4
（４）追加情報 …… 4
３．四半期連結財務諸表 …… 5
（１）四半期連結貸借対照表 …… 5
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 7
四半期連結損益計算書 …… 7
四半期連結包括利益計算書 …… 8
（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書 …… 9
（４）継続企業の前提に関する注記 ……10
（５）セグメント情報等 ……10
（６）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 ……10
（７）重要な後発事象 ……10

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第２四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災後の復興需要などもあり、企業業績も改善し緩やかではあるものの回復の兆しが見えはじめました。しかしながら、欧州を中心とした金融不安や電力供給に対する懸念に加え、消費税率引き上げ法案が可決されたこともあり、先行きはいまだ不透明な状況が続いております。

当社グループの主要な関連業界である百貨店を含む小売業界におきましても、個人所得の伸び悩みや雇用不安による個人消費の停滞などにより、当社グループを取り巻く経営環境は厳しい状況が続いております。

このような状況のもと、当社グループは、効果的な店舗展開とプロモーション活動及び商品戦略などにより、ブランド価値の向上に努めてまいりました。

店舗展開につきましては、平成24年５月22日に開業した「東京スカイツリータウン」の商業施設「東京ソラマチ」に、「おみやげ」をテーマとした新業態店舗「サマンサタバサアニバーサリー 東京スカイツリータウン・ソラマチ店」などグループで５店舗の出店を行いました。さらに、「サマンサタバサプチチョイスプラス ダイバーシティ東京 プラザ店」、「サマンサタバサプチチョイスプラス 渋谷ヒカリエ ＳｈｉｎＱｓ店」、「サマンサタバサスイーツ＆トラベル 中部国際空港店」、「サマンサタバサ＆スイーツ キャナルシティ博多ＯＰＡ店」などの出店を行い、国内ではグループ合計で14店舗出店いたしました。

また、海外の店舗展開につきましては、中国・上海において「サマンサタバサ 上海久光店」を出店し、香港において「サマンサタバサプチチョイス香港ニュータウンプラザ店」の出店を行った他、韓国においては「サマンサタバサプチチョイス ロッテ百貨店 坪村店」など２店舗を出店するなど、海外ではグループ合計で９店舗出店いたしました。

プロモーション活動につきましては、現在世界で最も活躍しているファッションモデルの１人である「ミランダ・カー」とプロモーションモデル契約を締結し、「サマンサミューズ ＡＬＬＳＴＡＲＳ ＣＭ 2012」のＣＭ放映を行いました。さらに、平成24年７月20日(金)から22日(日)までの３日間、「イーグルポイントゴルフクラブ」（茨城県）にて、ＬＰＧＡ公認女子プロゴルフトーナメント「サマンサタバサ ガールズコレクション・レディーストーナメント」を開催いたしました。

商品戦略については、ＣＭをはじめとするプロモーション戦略と連動した話題性のある商品を展開してまいりました。また、「サマンサタバサアニバーサリー 東京スカイツリータウン・ソラマチ店」のオープンに伴い、ギフトやお土産をテーマにしたマグカップをはじめ、キャンドル、グラス、ボールペンなどを取り扱う新ブランド「Samantha Thavasa Anniversary」を展開いたしました。

また、平成24年５月14日及び５月15日に公表しました「連結子会社（孫会社）の業務・資本提携および主要株主の異動に関するお知らせ」「特定子会社(孫会社)の異動に関するお知らせ」のとおり、当社の連結子会社であったスタイライフ株式会社は、持分法適用関連会社へ異動しています。

この結果、当第２四半期連結累計期間の売上高は134億97百万円(前年同期比9.0％減)、売上総利益は83億93百万円(前年同期比1.7％減)、営業利益は３億７百万円(前年同期比33.8％減)、経常利益は２億53百万円(前年同期比43.4％減)となりました。また、当第２四半期連結累計期間において、関係会社整理損など１億34百万円を特別損失に計上したため、税金等調整前四半期純利益は１億18百万円(前年同期比74.4％増)、四半期純利益は８百万円(前年同期比97.3％減)となりました。

なお、セグメントの業績については、スタイライフ株式会社が持分法適用関連会社へ異動したことに伴い、当社グループは当第２四半期連結会計期間より単一セグメントへ変更しておりますので、従来記載しておりましたセグメントの業績につきましては記載を省略しております。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

① 資産、負債及び純資産の状況

総資産は164億20百万円であり、前連結会計年度末と比較して33億２百万円減少しております。主な減少要因は、連結子会社の減少に伴う受取手形及び売掛金並びに無形固定資産などの減少によるものであります。

総負債は77億72百万円であり、前連結会計年度末と比較して23億９百万円減少しております。主な減少要因は、連結子会社の減少に伴う支払手形及び買掛金並びに長期借入金などの減少によるものであります。

純資産は86億48百万円であり、前連結会計年度末と比較して９億92百万円減少しております。主な減少要因は、連結子会社の減少に伴う少数株主持分などの減少によるものであります。

② キャッシュ・フローの状況

当第２四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、前連結会計年度末に比べ、２億53百万円増加し、36億65百万円となりました。

当第２四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、２億５百万円(前年同四半期は３億42百万円の資金の増加)となりました。この主な内訳は、税金等調整前四半期純利益１億18百万円、減価償却費３億18百万円及び関係会社整理損１億11百万円などの収入要因が、売上債権の増加額１億98百万円及びたな卸資産の増加額１億76百万円などの支出要因を上回ったことなどによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は60百万円(前年同四半期は５億32百万円の資金の減少)となりました。この主な内訳は、有形固定資産の取得による支出３億26百万円及び敷金及び保証金の差入による支出１億32百万円などの支出要因が、連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入４億18百万円などの収入要因を上回ったことなどによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は１億77百万円(前年同四半期は４億68百万円の資金の減少)となりました。この主な内訳は、短期借入金の純増加額11億80百万円などの収入要因が、長期借入金の返済による支出９億39百万円などの支出要因を上回ったことなどによるものであります。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

平成24年10月12日付の「業績予想の修正に関するお知らせ」で発表いたしました通期の業績予想に変更はありません。今後、連結業績予想数値の修正の必要が生じた場合には、適時適切に開示を行ってまいります。

２．サマリー情報(注記事項)に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

平成24年５月14日及び５月15日に公表しました「連結子会社（孫会社）の業務・資本提携および主要株主の異動に関するお知らせ」「特定子会社(孫会社)の異動に関するお知らせ」のとおり、当社の特定子会社であったスタイライフ株式会社は、持分法適用関連会社へ異動しています。この結果、当第２四半期連結会計期間末における連結子会社の数は７社、持分法適用関連会社の数は１社になっております。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

（４）追加情報

（会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用）

第１四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号 平成21年12月４日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月４日）を適用しております。

３．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成24年２月29日）	当第２四半期連結会計期間 （平成24年８月31日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,471,749	3,665,803
受取手形及び売掛金	2,705,007	1,774,849
商品及び製品	5,768,566	5,169,311
仕掛品	17,163	－
原材料及び貯蔵品	180,704	134,568
その他	1,342,909	971,582
貸倒引当金	△2,314	△628
流動資産合計	13,483,785	11,715,486
固定資産		
有形固定資産	1,411,150	1,349,491
無形固定資産		
のれん	419,254	35,451
その他	949,440	184,262
無形固定資産合計	1,368,695	219,714
投資その他の資産		
差入保証金	1,918,130	2,090,709
その他	1,546,239	1,049,747
貸倒引当金	△4,698	△4,191
投資その他の資産合計	3,459,670	3,136,266
固定資産合計	6,239,516	4,705,472
資産合計	19,723,302	16,420,958
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,710,296	1,151,497
短期借入金	1,080,000	1,500,000
1年内返済予定の長期借入金	1,722,000	1,534,000
未払法人税等	289,347	148,875
引当金	189,246	114,640
その他	1,477,338	1,029,428
流動負債合計	6,468,228	5,478,441
固定負債		
長期借入金	3,295,430	2,201,500
引当金	26,690	－
その他	291,955	92,908
固定負債合計	3,614,075	2,294,408
負債合計	10,082,304	7,772,849

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年２月29日)	当第２四半期連結会計期間 (平成24年８月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,132,600	2,132,600
資本剰余金	2,252,600	2,252,600
利益剰余金	4,321,624	4,189,433
株主資本合計	8,706,824	8,574,633
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,715	1,550
為替換算調整勘定	△22,151	△56,984
その他の包括利益累計額合計	△18,435	△55,433
少数株主持分	952,608	128,909
純資産合計	9,640,997	8,648,108
負債純資産合計	19,723,302	16,420,958

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第２四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自 平成23年３月１日 至 平成23年８月31日）	当第２四半期連結累計期間 （自 平成24年３月１日 至 平成24年８月31日）
売上高	14,837,426	13,497,312
売上原価	6,302,879	5,103,901
売上総利益	8,534,546	8,393,410
販売費及び一般管理費	8,069,148	8,085,520
営業利益	465,397	307,889
営業外収益		
受取利息	598	3,625
受取配当金	39	7
為替差益	341	－
補助金収入	4,152	－
その他	14,903	6,621
営業外収益合計	20,034	10,254
営業外費用		
支払利息	33,976	23,618
為替差損	－	20,465
持分法による投資損失	2,438	18,575
その他	1,585	2,437
営業外費用合計	38,000	65,097
経常利益	447,431	253,046
特別利益		
固定資産売却益	1,946	－
特別利益合計	1,946	－
特別損失		
固定資産除却損	282,123	13,546
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	58,928	－
持分変動損失	29,641	－
災害による損失	1,374	－
物流拠点移転費用	9,159	－
関係会社整理損	－	111,425
その他	－	9,236
特別損失合計	381,227	134,207
税金等調整前四半期純利益	68,150	118,838
法人税、住民税及び事業税	40,861	140,499
法人税等調整額	△248,795	50,912
法人税等合計	△207,934	191,412
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失（△）	276,084	△72,573
少数株主損失（△）	△54,842	△81,565
四半期純利益	330,926	8,992

四半期連結包括利益計算書
第２四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自 平成23年３月１日 至 平成23年８月31日）	当第２四半期連結累計期間 （自 平成24年３月１日 至 平成24年８月31日）
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失（△）	276,084	△72,573
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△4,583	△1,241
為替換算調整勘定	△6,227	△46,919
その他の包括利益合計	△10,810	△48,160
四半期包括利益	265,273	△120,734
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	320,244	△30,510
少数株主に係る四半期包括利益	△54,971	△90,223

（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自 平成23年３月１日 至 平成23年８月31日）	当第２四半期連結累計期間 （自 平成24年３月１日 至 平成24年８月31日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	68,150	118,838
減価償却費	389,245	318,395
のれん償却額	15,400	8,311
貸倒引当金の増減額（△は減少）	18	△90
受取利息及び受取配当金	△637	△3,632
支払利息	33,976	23,618
持分法による投資損益（△は益）	2,438	18,575
固定資産除却損	282,123	13,546
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	58,928	－
持分変動損益（△は益）	29,641	－
関係会社整理損	－	111,425
売上債権の増減額（△は増加）	△249,841	△198,143
たな卸資産の増減額（△は増加）	△38,600	△176,130
仕入債務の増減額（△は減少）	△36,687	131,960
その他	△68,539	116,027
小計	485,616	482,703
利息及び配当金の受取額	738	3,632
利息の支払額	△33,729	△25,062
法人税等の支払額	△118,190	△256,221
法人税等の還付額	8,223	－
営業活動によるキャッシュ・フロー	342,659	205,051
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△9,081	△9,081
定期預金の払戻による収入	9,077	59,081
有形固定資産の取得による支出	△237,610	△326,555
有形固定資産の売却による収入	2,183	－
無形固定資産の取得による支出	△130,578	△26,869
投資有価証券の取得による支出	△3,000	△3,900
子会社株式の取得による支出	△9,790	－
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入	－	418,568
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による支出	－	△11,257
敷金及び保証金の差入による支出	△59,170	△132,772
敷金及び保証金の回収による収入	70,929	12,193
その他	△165,094	△39,671
投資活動によるキャッシュ・フロー	△532,134	△60,263
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	200,000	1,180,000
長期借入れによる収入	825,000	－
長期借入金の返済による支出	△1,498,906	△939,000
少数株主からの払込みによる収入	148,495	108,694
子会社の自己株式の処分による収入	35,400	－
配当金の支払額	△147,415	△143,480
その他	△31,237	△28,859
財務活動によるキャッシュ・フロー	△468,663	177,354
現金及び現金同等物に係る換算差額	△12,797	△69,006
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△670,936	253,136
現金及び現金同等物の期首残高	3,504,167	3,412,667
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,833,230	3,665,803

（4）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（5）セグメント情報等

Ⅰ 前第２四半期連結累計期間（自 平成23年３月１日 至 平成23年８月31日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント			調整額（注）1	四半期連結損益計算書計上額（注）2
	ファッションブランドビジネス	ファッションｅコマースビジネス	計		
売上高					
外部顧客への売上高	10,521,571	4,315,854	14,837,426	―	14,837,426
セグメント間の内部売上高又は振替高	33,324	―	33,324	△33,324	―
計	10,554,896	4,315,854	14,870,751	△33,324	14,837,426
セグメント利益又は損失（△）	532,845	△74,079	458,766	6,630	465,397

（注） 1 セグメント利益又は損失の調整額6,630千円は、主にセグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

Ⅱ 当第２四半期連結累計期間（自 平成24年３月１日 至 平成24年８月31日）

当社グループは単一の報告セグメントであるため、記載を省略しております。

（報告セグメントの変更等に関する事項）

従来当社グループは、「ファッションブランドビジネス」及び「ファッションeコマースビジネス」を報告セグメントとしておりましたが、連結子会社でありましたスタイライフ株式会社の持分法適用関連会社への異動に伴い、当第２四半期連結会計期間より、「ファッションブランドビジネス」の単一セグメントへと変更しております。

（6）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

（7）重要な後発事象

該当事項はありません。